

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 第4回権利擁護部会	
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター	
開催日時	令和5年2月28日(火) 13:30～14:30	
開催場所	釧路市役所防災庁舎5階会議室B	
出席者	部会員	出席10名 佐藤部会長(くしろ合同法律事務所) 木村副部会長(北海道地域生活定着支援釧路センター) 高谷(くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん) 白塚(釧路保健所) 山口(釧路地方検察庁) 矢口・高田(法テラス釧路法律事務所) 香西(釧路在宅障がい者の会) 金子(釧路市障がい者基幹相談支援センター) 工藤(北海道地域生活定着支援釧路センター) 議事録: 木村(北海道地域生活定着支援釧路センター) (敬称略)
	その他	なし
	傍聴者	なし
	事務局	出席3名 障がい福祉課: 澤田 林 釧路市障がい者基幹相談支援センター: 近藤 (敬称略)
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 挨拶 権利擁護部会長 佐藤 圭 3. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各関係機関からの報告 <ol style="list-style-type: none"> ①北海道地域生活定着支援釧路センター ②くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん ③釧路市障がい者基幹相談支援センター (2) 「権利擁護部会所属機関」紹介シートの進捗状況について 4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度権利擁護部会の振り返り (2) 令和5年度権利擁護部会の活動について 5. その他 <ol style="list-style-type: none"> 第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画について 6. 閉会 	

議 事 内 容

1. 開会

2. 挨拶

権利擁護部会長 佐藤 圭

3. 報告事項

(1) 各関係機関からの報告

①北海道地域生活定着支援釧路センター

・今年度の調整総件数は12件。6件が他、6件が道東での調整となっている。出口支援・入口支援の調整だけであったが、今年度は、事業所の訪問や、関係機関との意見交換を行い、地域の受け皿拡大に向けた関係機関とのネットワーク構築の活動を行っている。

②くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターぷれん

・使用者による虐待事例があった。約1年にわたり給料の搾取や身体への暴力等があったため、法テラスに相談し、警察に被害届を出している。

③釧路市障がい者基幹相談支援センター

・ひきこもりの相談が多く、“くらしごと”と連携し対応している。釧路に家族がいるなどの理由で、他県から釧路へ転入してくるケースが増えてきているという印象がある。他、触法のケースの相談にも対応している。触法者を受け入れてくれる事業所がかなり限定的で、サービスの利用に結び付けられず苦慮している。

・スマートフォンに関する課題が増えている。キャッシングは、借入や請求がスマホでできるため状況が把握しにくかったり、マッチングアプリによるトラブル等もある。

(2) 「権利擁護部会所属機関」紹介シートの進捗状況について

◆部会長より

・紹介シート作成から方向性は変わるが、インタビュー形式で各機関の役割やできることの理解を深めていきたい。各関係機関からの報告に併せて部会長が聞き取りを行う。そこから何が発展させられるかはまた検討していきたい。

・聞き取りについてはホワイトボードを使用。録音や録画は行わない。

・弁護士(部会長、法テラス)保護観察所、定着支援センター、成年後見センター、虐待防止センター、ぷれん基幹センター、在宅障がい者の会に聞き取りを行う。

4. 議事

(1) 令和4年度権利擁護部会の振り返り

◆部会長より

・今年度は“意思決定支援”について社会福祉士会 多田氏より講義をしていただいた。日々、意思決定支援の場面で悩むこと困ることがあり、部会で意見交換していきたい。

(2) 令和5年度権利擁護部会の活動について

※所属各機関の活動紹介をどう活かすかも含めて

3. 報告事項(2)を進めていく。

5. その他

第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画について

◆事務局より

議 事 内 容

障がい福祉課より策定スケジュール（案）に基づいて説明。

6. 閉会

以上